**都道府県域における「こども食堂間の交流機会創出業務」**

**委託事業**

**（企画提案書ひな形）**

企画提案書のひな形です。

本様式に含まれる項目が網羅されていれば、企画提案書の様式や文字数は問いません。

企画提案書を提出される前に、必ずむすびえの各県担当者との個別面談にご参加ください。

※注意：赤文字で記載しております記入例は、提出時に削除をお願いします。

申請日

|  |
| --- |
| 2023年　　　　　月　　　　　日 |

申請団体名

|  |
| --- |
| 例）☆☆ネットワーク |

１．業務実施における考え方、コンセプト

ネットワークにおける課題や、企画を実施する背景について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

２．実施概要

・企画の内容（タイトル、各回テーマ、開催日時、進行表、その他企画）

・企画の内容における工夫点 などについて記載してください。

|  |
| --- |
|  |

３．事業対象者に向けた周知方法、参加を促す工夫（広報媒体及び広報計画）

参加の呼びかけに使用する広報媒体、広報先等について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

４．業務実施体制（実施責任者を明記のこと）

事業の実施に際し連携を予定する先があれば、団体名と役割を明記してください。

本委託業務の一部を再委託する場合は、委託先（委託予定先）の名称ならびに役割についても記載してください。

| 例）こども食堂〇〇のスタッフ２名／イベント当日会場運営一式／責任者：代表△△ |
| --- |

５．実施スケジュール

|  |
| --- |
| 例）●月●日　事前ミーティングの開催　　●月●日　広報開始　　●月●日　WEBに募集記事をUPする　　●月●日　イベント当日 |

６．企画実施により創出を想定する成果・効果（アウトカム）　※複数選択可

|  |  |
| --- | --- |
| 目指したい状態に✓ | 成果・効果（アウトカム）の一例 |
| 　 | 同じ地域にあるこども食堂について、お互いの特徴や運営者が大切にしていることについて理解が深まる |
| 　 | 同じ地域にあるこども食堂の交流の継続に向けた仕組みができる（定期的な交流会、LINEグループ等） |
| 　 | こども食堂の運営を通じてどんな地域にしていきたいか、といった「目指す姿」が共有される |
| 　 | こども食堂の運営にあたってそれぞれが感じている課題について共有される |
| 　 | 同じ地域にあるこども食堂同士での協働・支え合いの機会が増える（イベント共催、食材の分配等） |
| 　 | 地域全体で、こども食堂の運営に役立つ知見が蓄積される |
| 　 | その他（具体的にご記入ください） |

７．委託事業終了後、ネットワークの関係性をより深めるために予定していること

|  |
| --- |
| 例）LINEグループを開設し、日常的にコミュニケーションをとれるようにする。例）年に２回、県北と県南で交流会を継続的に開催する。 |

（以下は任意）

８．ネットワークとしての事業対象者への交流促進実績

過去に同様の取り組みを行った実績がある場合は、当該内容及び実績について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

以上